

としよ 図書だより 1月号②



狩俣小学校 図書室 令和3年1月26日 第16号

1月18日～1月29日は給食旬間

狩俣小学校では1月18日から1月29日まで給食旬間です。
では、なぜ給食は開始したのでしょうか？

給食が始まった由来



第二次世界大戦が終わったあと、人々は食べるものがなくてとても困っていました。特に、子どもは成長するために食事から栄養をたくさんとらなくてはなりません。そこで、アメリカからの援助を受けて1946(昭和21)年に給食制度が始まりました。

また、同じ年の12月24日にアメリカから食べ物を援助されたことを記念して、この日を「学校給食感謝の日」としました。

しかし、12月24日は冬休み期間だったので、1ヶ月ほど後にまわして1月24日からの1週間で「全国学校給食週間」にあらためた経緯があります。

現在のように、学校に行けばおいしい給食を食べることができるのはとてもありがたいことですね。これからも感謝の気持ちを忘れずおいしい給食をいただきましょう♡

二十四節気 【大寒(だいかん)】 1月20日ごろ

1年で最も寒い時期です。1年の中で最も低い気温が記録されるのもこの頃。寒い時期にとれた食べ物は栄養価が高く、特に大寒にうまれた卵は「大寒卵」と呼ばれ、尊ぶようになったそうです。



給食の本を図書室に展示していますのでぜひ読んでみてください。

